

令和5年度

江北町一般会計・特別会計
事業説明書

佐賀県 江北町

目 次

I	一 般 会 計		
	総 務 政 策 課	1
	町 民 生 活 課	2
	健 康 福 祉 課	3
	地 域 振 興 課	7
	基 盤 整 備 課	1 4
	こ ども 教 育 課	2 1
	総務政策課・こども教育課	2 4
II	無資力臨鉦ポンプ等維持管理事業特別会計	2 5
III	下水道事業特別会計	2 7

一 般 会 計

總務政策課

(安全安心係)

■ 事業説明 ■ [一般会計]

[総務政策課 安全安心係]

款	2. 総務費	項	1. 総務管理費	目	9. 諸費	事項別	51
事業名		諸費(防犯灯、青色防犯パトロール)				区分	継続
本年度 当初予算額	2,350	本年度 財源内訳 当初予算	国			(単位:千円)	
前年度 当初予算額	2,266		県		その他	400	
差引増減	84		町債		一般財源	1,950	

1 事業の目的・概要

犯罪の抑制及び町民の防犯意識を高めることを目的とする。

- (1) 各区の要望に基づき、防犯灯の新設及び更新を行い、通行者の危険を防ぐと共に犯罪を抑制する。
- (2) 町と町民が一体となり、青色防犯パトロール車にて町内巡回を行い、下校時の見守りや地域全体の防犯意識を高める。
- (3) 令和6年度新入学児童へ防犯ブザーを配布

2 主な予算内訳

10.需用費	152千円
13.使用料及び賃借料	427千円
14.工事請負費	1,771千円

3 主な特定財源の内容

ふるさと振興基金繰入金(その他)	400千円
------------------	-------

4 その他特記すべき事項(事業成果の指標等)

防犯灯新設・更新

	R4実績見込	R5目標
新設	13台	10台
更新	87台	60台
合計	100台	70台

青パトによる町内巡回

	R4実績見込	R5目標
実施回数	203回	243回

※月～金(週5回)で実施予定

町 民 生 活 課

(環境係)

事業説明 [一般会計]

[町民生活課 環境係]

款	4. 衛生費	項	2. 清掃費	目	2. 塵芥処理費	事項別	113~115	
事業名		塵芥処理費(江北町不法投棄防止新規対策)				区分	新規	
本年度 当初予算額	1,431	本年度 財源内訳 当初予算	国				(単位:千円)	
前年度 当初予算額	-		県	1,250	その他			
差引増減	1,431		町債		一般財源	181		

○ 事業の目的・概要

現在町内の山間部やごみステーションで不法投棄が繰り返されている。パトロールや警察と協力し指導等の対策を行っており一定の成果があった。

しかし、不法投棄は依然として発生しているため、更なる対策として今後県補助金を活用し不法投棄防止カメラの設置、不法投棄防止看板設置及び改修を行い、不法投棄防止体制を強化する。

また、不法投棄防止カメラの設置についてはその活動を広報することによって、更に不法投棄の抑止を図る。



上区 榑郷溜池周辺



平山 南東部法面



上惣 上惣中堤上

○ 予算内訳



不法投棄防止看板
10.需用費:281千円



看板改修工事
14.工事請負費:996千円



不法投棄防止カメラ
17.備品購入費:154千円

合計:1,431千円

○ 特定財源の内容

佐賀県不法投棄防止対策等支援事業費補助金(県)

1,250 千円

※ 上限額:1,250千円 補助率:10/10

健康福祉課

(介護保険係・福祉係・保健係)

【事業説明】 【一般会計】

[健康福祉課 介護保険係]

款	3. 民生費	項	1. 社会福祉費	目	5. 包括的支援事業費	事項別	83
事業名	高齢者の生活支援と生きがいづくり創出事業(移動支援事業)					区分	継続
本年度当初予算額	249	本年度当初予算 財源内訳	国			(単位:千円)	
前年度当初予算額	221		県		その他	249	
差引増減	28		町債		一般財源		

○ 事業の目的・概要

高齢者が積極的に地域活動や社会参加ができるよう、地域住民と協働し外出の支援を実施する。
 令和4年度は移動支援をモデル事業として8地区で実施。
 令和5年度は地区の拡充を行い、今後も地域で負担のない範囲で移動支援が定着するよう、
 移動支援の事業を実施する。

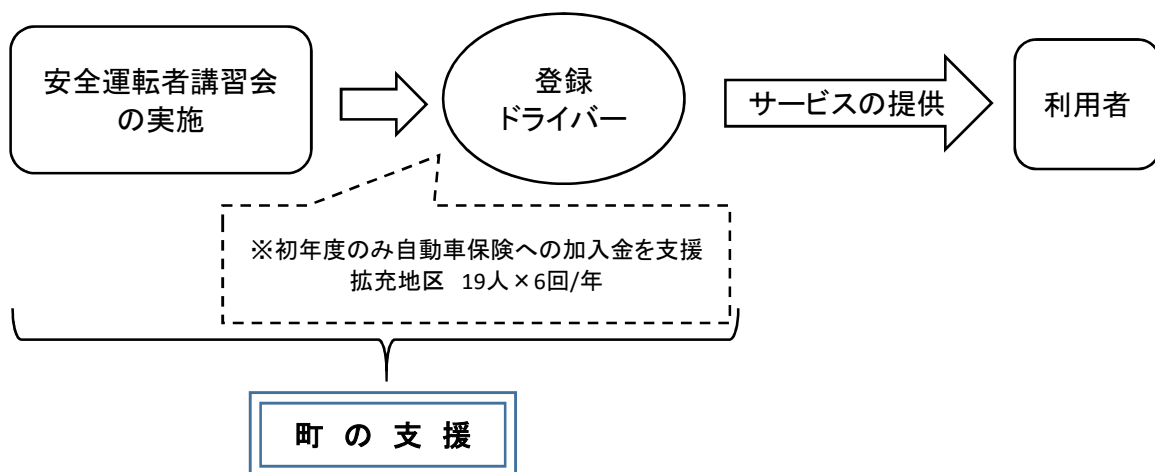
○ 特定財源の内容

保険者機能強化推進・介護保険者努力支援交付金(その他) 249 千円

○ その他特記すべき事項

定期的に座談会を実施し、町の移動支援の仕組みづくりを推進する。
 地区の拡充を行うとともに、定着に向けての仕組みづくりを行う。
 安全(送迎)運転者講習会を受講したものが、登録ドライバーとなり初年度のみ保険対象とする。

【事業の流れ】



款	3. 民生費	項	2. 児童福祉費	目	5. 子育て支援費	事項別	99
事業名		出産・子育て応援事業(伴走型相談支援・出産・子育て応援金)				区分	継続
本年度当初予算額	13,990	本年度当初予算 財源内訳	国	9,228	(単位:千円)		
前年度当初予算額	-		県	2,380	その他		
差引増減	13,990		町債		一般財源	2,382	

○ 事業の目的・概要

◆ 趣旨

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、妊娠期から出産・子育てまでの様々なニーズに即した必要な支援につなぐ『伴走型相談支援』の充実を図るとともに、出産育児関連用品の購入助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る『出産・子育て応援金』支給事業を一体的に実施するもの。

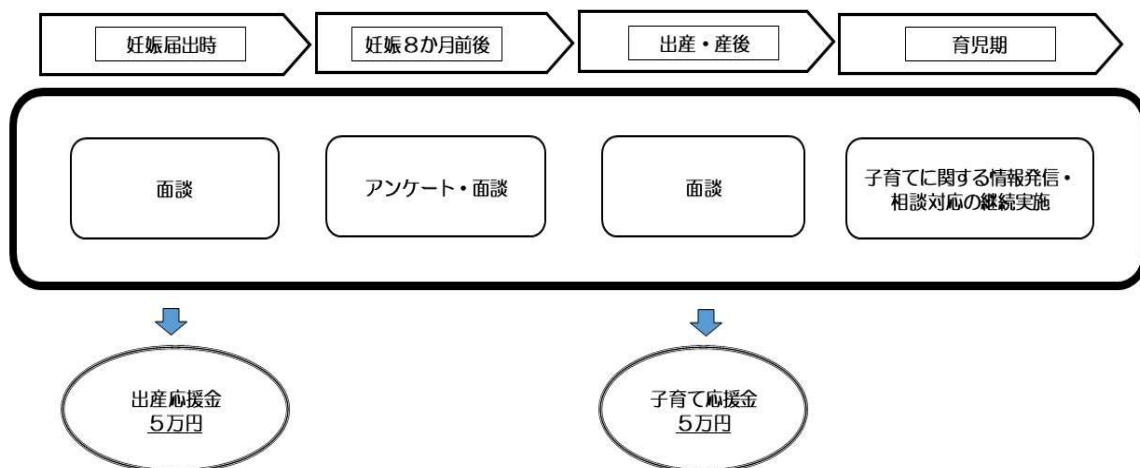
◆ 事業

- ・伴走型相談支援 妊娠届出時から出産後まで、面談やアンケート等を通じて、さまざまな不安や悩みを聞き、子育て支援に関する必要な情報提供を行うとともに支援が必要な家庭に対して適切なサービスにつなげる。
- ・出産・子育て応援金 妊娠届出時の面談及び出生届出後の面談後に「出産応援金(5万円)」と「子育て応援金(5万円)」を支給する。

◆ 対象者

- ・令和5年4月1日以降に妊娠届出をした妊婦・・・134名(50,000円)
- ・令和5年4月1日以降に出産された方 ※・・・97名(50,000円)
- ・令和5年2月1日～3月31日に出産された方 ※
・・・12名(100,000円) 出産応援金と子育て応援金を一括して支給

※養育者が異なる場合はお子さんを養育する方



款	3. 民生費	項	2. 児童福祉費	目	5. 子育て支援費	事項別	99
事業名	子どもの食事等支援事業					区分	新規
本年度当初予算額	1,000	本年度当初予算 財源内訳	国			(単位:千円)	
前年度当初予算額	-		県		その他	1,000	
差引増減	1,000		町債		一般財源		

○ 事業の目的・概要

◆ 趣旨

様々な家庭事情により、食事の摂取等に問題を抱える子どもに対して、バランスのとれた食事を提供することにより、子どもの心身の発達、基本的生活習慣の習得及び福祉の向上を図る。

江北町の子どもたちが心身ともに健康的に過ごせるよう、地域の支援団体等を支援する。

◆ 事業

週1回(月4回)程度、児童に食事提供を行う地域の支援団体に対し助成を行う。

◆ 対象者

小学1年生～小学6年生
事前申し込み制とする。

◆ 支援内容

食材費等の経費に対し補助金を交付

◆ 特定財源

ふるさと応援基金繰入金(その他) 1,000千円



款	4.衛生費	項	1.保健衛生費	目	2.予防費	事項別	107
事業名		健康ポイント事業				区分	継続
本年度当初予算額	2,949	本年度当初予算 財源内訳	国			(単位:千円)	
前年度当初予算額	2,986		県		その他	2,949	
差引増減	△ 37		町債		一般財源		

○ 事業の目的・概要

町民の健康づくりに対する意識と行動の変容を促進し、健康寿命の延伸を図ることを目的とする。

H29年から事業を開始し、気軽に健康づくりに参加するきっかけづくりを念頭に事業を展開してきた。

R2年からは、本人の努力や成果の評価を行うため、実施前後のBMI評価を追加した。

R5年からは、健康づくりの定着・継続支援とともに、改善への評価を重視するため、下記のとおり事業内容を見直す。

項目	H29～R1	R2～R4	R5
事業の趣旨・目的	導入 健康づくりへのきっかけや意識づけ	定着および継続 取組期間を延ばし、さらに本人の努力や成果としての健康指標の評価の取り入れ	継続および改善への支援 継続支援とともに、改善への評価を重視
実施時期	2クール (4か月間を年2回)	1クール (8か月間)	1クール (6か月間)
商品	100ポイント以上:3,000円分 80ポイント以上:2,000円分 60～79ポイント:1,000円分	200ポイント以上:3,000円分 160～199ポイント:2,000円分 120～159ポイント:1,000円分	110ポイント以上で 一律1,000円分
ボーナス得点 (BMI値による評価)	無	①実施前BMI25未満 →実施後BMI25未満 ②実施前BMI25以上 →実施後BMIが1.0以上改善 ①②どちらか達成で 1,000円分	①実施前BMI25未満 →実施後BMI25未満 ②実施前BMI25以上 →実施後BMIが1.0以上改善 ③実施前BMI25以上 →実施後BMI2.0以上改善 ①③どちらか達成で 2,000円分 ②達成で1,000円分

○ 特定財源の内容

ふるさと応援基金繰入金(その他) 2,949千円

○ 事業成果の指標等

事業成果の指標 ①申込者数 ②交換者及び交換率 ③ボーナス得点獲得者及び獲得率
④BMI改善率 ⑤アンケート結果分析

地 域 振 興 課

(商工係・農政係)

事業説明 [一般会計]

[地域振興課 商工係]

款	2. 総務費	項	1. 総務管理費	目	5. 企画費	事項別	45
事業名		ふるさと納税推進事業費(町商工会特産品販路拡大補助金)				区分	新規
本年度当初予算額	800	本年度当初予算 財源内訳	国			(単位:千円)	
前年度当初予算額	-		県		その他	800	
差引増減	800		町債		一般財源		

○事業の目的・概要

ふるさと納税制度を通じて町特産品の魅力を知ってもらい、事業者や特産品のファンを増やしながら、町の取組みに共感し、応援してくれる人との繋がりを高めるとともに、地方創生の取組みに必要な財源を確保する。

また、町商工会と連携し、商工事業者におけるふるさと納税登録事業者開拓や返礼品拡大等に取組み、事業者の販路・収益の拡大を後押しするとともに、2億円の寄附額増収を図る。

年度	寄附額・目標額	主な取組
令和3年度	寄附額 590,557千円	<ul style="list-style-type: none"> ・返礼品の造成(新規・高額・定期便) ・ポータルサイトリニューアル(ふるさとチョイス、楽天) ・委託管理開始 ・楽天RPP広告 ・レビューキャンペーン ・カタログ作成
令和4年度	寄附額 977,103千円 (1月末日時点)	<ul style="list-style-type: none"> ・返礼品造成(米・肉取扱量拡大、新たな返礼品種取扱い) ・ポータルサイト構成の充実 ・楽天RPP広告 ・レビューキャンペーン ・カタログ作成 ・ポータルサイト拡大(ふるなび、ANA、au、セゾン) ・ポータルサイト内での江北町紹介広告 ・博多駅サイネージ広告
令和5年度	目標額 1,200,000千円	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税登録事業者開拓、新たな返礼品の造成及び既存返礼品の強化により商工事業者における寄附額の2億円増収を図るため、町商工会特産品販路拡大補助金を創設 ・野菜類、魚介及び加工食品等の取扱量拡大 ・ふるさと納税をしたことがない人の取込み ・ショッピングサイト・電子決済利用者をターゲットにした広告 ・寄附額の8割を占める関東・関西・中京をターゲットにした広告 ・ビジネス、観光利用客をターゲットにしたモノレール広告 ・オンライン、アプリ利用の推進による寄附者の負担感軽減

○主な特定財源の内容

ふるさと応援寄附金(その他)

800千円

事業説明

[地域振興課 商工係]

●令和5年度当初予算におけるふるさと応援基金繰入金(ふるさと納税)充当事業

番号	事業名	業務・工事等名称	充当額
1	災害対策事業	防災マップ整備費	960 千円
2	広報情報総務費	インターネットラジオ制作 配信業務委託料	924 千円
3	健康ポイント事業	同左	2,949 千円
4	子どもの食事等支援事業	同左	1,000 千円
5	商工振興費	かえる商品券事業 事務委託料	510 千円
6	地域振興費	ふたつ星4047 歓迎紙袋作成	997 千円
7	新規就農支援事業	同左	1,000 千円
8	農業基盤整備促進事業	同左	7,000 千円
9	道路維持管理費	江北駅周辺の修繕工事	530 千円
10	駅自由通路改修事業	同左	90,710 千円
11	フリースクール等奨学金	同左	1,480 千円
12	学校給食費助成事業	同左	46,144 千円
13	小学校管理費	プール研磨塗装工事	5,500 千円
合計			159,704 千円

【事業説明】 [一般会計]

[地域振興課 農政係]

款	6. 農林水産業費	項	1. 農業費	目	4. 園芸振興費	事項別	125
事業名	園芸振興費(さが園芸生産888億円推進事業)					区分	継続
本年度 当初予算額	6,661	本年度 財源内訳 当初予算	国			(単位:千円)	
前年度 当初予算額	9,253		県	5,157	その他		
差引増減	△ 2,592		町債		一般財源	1,504	

1 事業の目的・概要

農業者が行う園芸農業の確立に必要な施設・機械等の整備に要する経費の補助を行うことにより、農業所得向上に向けた収量・品質の向上や経営規模の拡大、経営コストの削減などを図ることができる。

2 主な予算内訳

(千円)

事業主体名	事業内容	事業費	負担区分		
			県費	町費	自己負担
ぶどう生産者 1戸	果樹棚	14,155	4,717	1,416	8,022
ナス生産者 1戸	防除機械	880	440	88	352
計		15,035	5,157	1,504	8,374

3 主な特定財源の内容

・さが園芸生産888億円推進事業費補助金(県)

5,157 千円

■ 事業説明 ■ [一般会計]

[地域振興課 農政係]

款	6. 農林水産業費	項	1. 農業費	目	4. 園芸振興費	事項別	125
事業名	産地生産基盤パワーアップ事業(ハウス建設費用負担金)					区分	継続
本年度 当初予算額	7,500	本年度 財源内訳 当初予算	国			(単位:千円)	
前年度 当初予算額	3,000		県		その他		
差引増減	4,500		町債		一般財源	7,500	

1 事業の目的・概要

杵藤地域の営農戦略に基づいて実施する産地の高収益化に向けた取組みの支援を行うもの。農業者等が行う、高性能な機械・施設の導入に対し支援を行う。当事業ではJAがハウスを建設し、農業者にリースする。事業の事務は杵藤管内の市町が持ち回りでっており、負担金を支出する。

2 主な予算内訳

(千円)

事業主体	工事内容	事業費	負担区分		
			国費(1/2)	県費(2/10)	町費(1/20)
JA	きゅうりハウス	210,386	105,193	30,000	7,500

※県上限額=30,000,000円

※町上限額=7,500,000円

※事業残額は農業者がリース料として14年間JAへ支払う(約500万円/年)

款	6. 農林水産業費	項	1. 農業費	目	6. 農地費	事項別	127
事業名	地域農業水利施設ストックマネジメント事業					区分	継続
本年度当初予算額	11,110	本年度当初予算 財源内訳	国			(単位:千円)	
前年度当初予算額	11,716		県	7,700	その他	3,333	
差引増減	△ 606		町債		一般財源	77	

1 事業の目的・概要

既存施設の有効活用の観点から農業水利施設の長寿命化を図るため、施設の機能診断に基づく予防保全的な機能保全対策を実施し、ライフサイクルコストの低減や財政負担の平準化を図る。

2 主な予算内訳

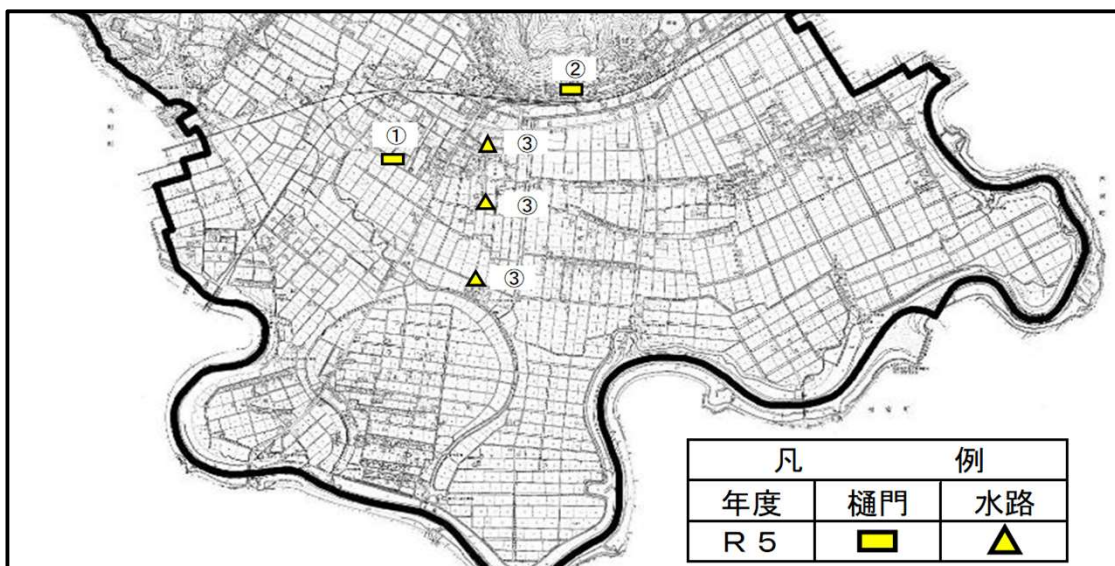
(千円)

No.	事業主体	工事内容	事業費	負担区分		
				県費	町費	受益者分担金
①	西分	制水門 1箇所	4,997	3,464	35	1,498
②	宿	制水門 1箇所	2,174	1,506	15	653
③	東分	水管橋 3箇所	3,939	2,730	27	1,182
計			11,110	7,700	77	3,333

3 主な特定財源の内容

- ・ 地域農業水利施設ストックマネジメント事業補助金(県) 7,700 千円
- ・ 地域農業水利施設ストックマネジメント事業受益者分担金(その他) 3,333 千円

4 その他特記すべき事項(事業成果の指標等)



款	6. 農林水産業費	項	1. 農業費	目	6. 農地費	事項別	129
事業名		農業基盤整備促進事業				区分	新規
本年度 当初予算額	71,848	本年度 財源内訳 当初予算	国		(単位:千円)		
前年度 当初予算額	12,019		県	47,400	その他	23,892	
差引増減	59,829		町債		一般財源	556	

◎ 主な事業

①ハウス団地整備	予算額	34,053 千円
②畦畔除去・スマート農業		34,260 千円
③その他(岳-放流堰・取水堰整備、門前-樹園地整備)		3,535 千円
	計	71,848 千円

① ハウス団地整備

事業の目的・概要

近年の水害等の被害軽減を図る必要があり水害リスクの少ない場所での整備が必要である。

主な予算内訳

内容	事業費	負担区分		
		県費	町費	受益者分担金
測量・設計業務	5,252	3,640	824	788
借地料	723	0	723	0
園内道路・側溝整備	28,078	19,460	4,407	4,211
計	34,053	23,100	5,954	4,999

※ 1.4haを整備し、3名の入植を予定している

位置図等



②-1 畦畔除去

事業の目的・概要

農業用機械の大型化に伴い、農地の集積・集約を積極的に実施する必要があり、畦畔除去による田の区画拡大を実施することで、作業効率の向上及び省力化を図る。

主な予算内訳

18.負担金補助及び交付金 8,000 千円
 (農家自主施工費よる畦畔除去及び均平作業 反当り40,000円の補助)
 ※ 30名の農家から51haの要望が上がっておりR5は20ha予定

②-2 スマート農業の導入

事業の目的・概要

本町の一部ではドローン・自動操舵等のスマート農業の普及が進んでおり、田の区画拡大・スマート農業導入を推進することにより作業の省力化を図る。

主な予算内訳

(千円)

内容	事業費	負担区分		
		県費	町費	受益者分担金
自動操舵システム導入(20台)	24,240	13,200	132	10,908
基地局整備(1ヶ所)	2,020	1,100	920	0
計	26,260	14,300	1,052	10,908



(自動操舵システム)



(基地局)



田植え(自動走行)の様子

③ その他

事業の目的・概要

<岳-放流堰・取水堰整備>

木板からステンスライドゲートに更新し、堰の開閉における作業効率化及び安全確保を図る。

<門前-樹園地整備>

新堤南側の水田に樹園地0.2haを整備し、山間部から平坦部への園地転換を図る。

主な予算内訳

(千円)

内容	事業費	負担区分		
		県費	町費	受益者分担金
岳-放流堰・取水堰整備	3,030	1,650	471	909
門前-樹園地整備	505	350	80	75
計	3,535	2,000	551	984

基 盤 整 備 課

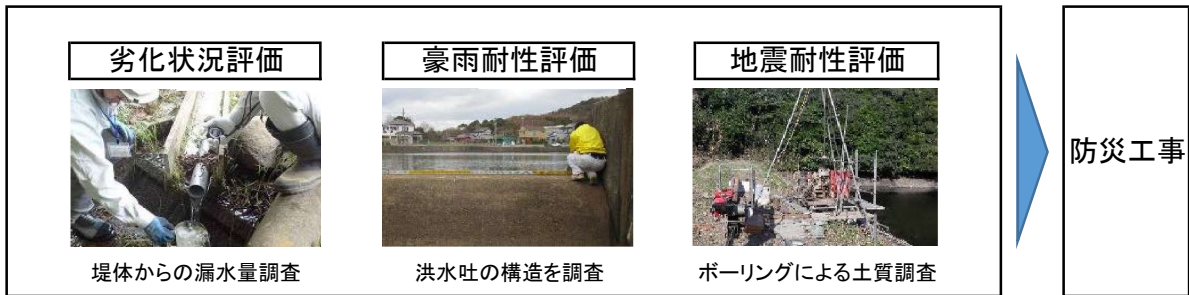
(耕地係・土木係・建築係)

款	6. 農林水産業費	項	1. 農業費	目	6. 農地費	事項別	129
事業名	農村地域防災減災事業(ため池劣化・豪雨耐性調査等)					区分	継続
本年度当初予算額	46,987	本年度当初予算 財源内訳	国			(単位:千円)	
前年度当初予算額	26,000		県	44,067	その他		
差引増減	20,987		町債		一般財源	2,920	

1 事業の目的・概要

防災工事の必要性を判断するために、専門技術者がため池の堤体、洪水吐き、樋管等における漏水・変形等について計測等を行うとともに、設計洪水量を安全に流下させるために必要な洪水吐き能力の構造計算等や、地質状況等から堤体のすべり破壊や浸透破壊に対する安定性を照査し、ため池の決壊の危険性を評価する。

また、調査の結果、防災工事が必要な上畑川ため池について、県が詳細設計を実施する。



2 主な予算内訳

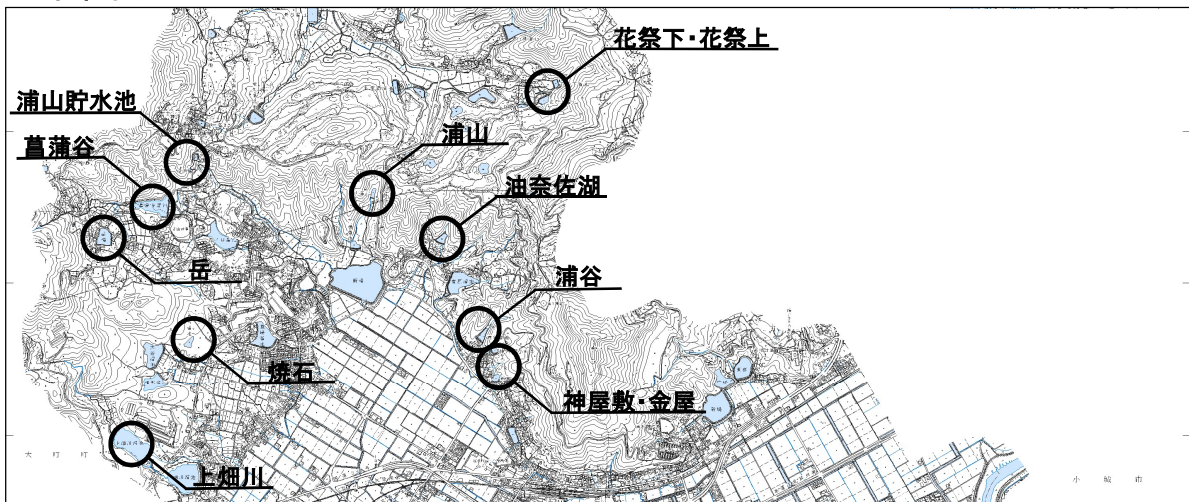
12.調査設計委託料 45,067 千円

事業内容	実施箇所数	事業主体	事業費	県費	一般財源
ため池劣化・豪雨・地震耐性評価	劣化11、豪雨9、地震3	町	45,067	44,067	1,000

18.工事費負担金【国55% 県33% 町12%】 1,920 千円

事業内容	実施箇所	事業主体	事業費	国・県費	町負担
防災工事負担金[R5詳細設計]	上畑川	県	16,000	14,080	1,920

3 位置図



款	6. 農林水産業費	項	1. 農業費	目	6. 農地費	事項別	129
事業名	基盤整備促進事業(暗渠排水)東古川地区					区分	新規
本年度当初予算額	10,000	本年度当初予算 財源内訳	国			(単位:千円)	
前年度当初予算額	-		県	7,000	その他	1,500	
差引増減	10,000		町債		一般財源	1,500	

1 事業の目的・概要

東古川地区は、農地の暗渠排水の管理について、河川内に降りて作業を行う必要があり、農作業の効率性や安全性に問題がある。そのため、暗渠排水の機能を強化することで、作業の省力化・効率化を図り、担い手への農地の集積・集約化を促進する。

2 主な予算内訳

14.工事請負費(暗渠排水 豎管式水閘設置 17.7ha) 10,000 千円

佐賀県基盤整備促進事業(暗渠排水型(農地耕作条件改善事業(地域内農地集積型)))
【国55% 県15% 町15% 受益者15%】

3 主な特定財源の内容

基盤整備促進事業補助金(県) 7,000 千円
基盤整備促進事業受益者分担金(その他) 1,500 千円

4 工事内容

- ・ 受益面積 17.7ha
- ・ 受益者(所有者)数 16名(45名)
- ・ 担い手の集積面積 13.5ha(76.5%)



暗渠排水(豎管式水閘)の設置

農地の集積・集約化を促進



事業説明 [一般会計]

[基盤整備課 土木係]

款	8. 土木費	項	2. 道路橋梁費	目	2. 道路維持費	事項別	139
事業名	通学路交通安全対策事業(町道門前～畑川線)					区分	継続
本年度 当初予算額	89,031	本年度 財源内訳 当初予算	国			(単位:千円)	
前年度 当初予算額	59,738		県		その他		
差引増減	29,293		町債	82,000	一般財源	7,031	

1 事業の目的・概要

当該路線は、地域の生活道路及び通学路又は未就学児が利用する道路となっているが、日中の交通量が多いにもかかわらず、道幅がせまく、離合すら困難な状況にある。このため、道路を拡幅し、交通の円滑化を図るとともに新たに歩行空間を設けることで歩行者や自転車の安全を確保する。令和5年度は、用地補償と水路構造物等の工事を実施する。

2 主な予算内訳

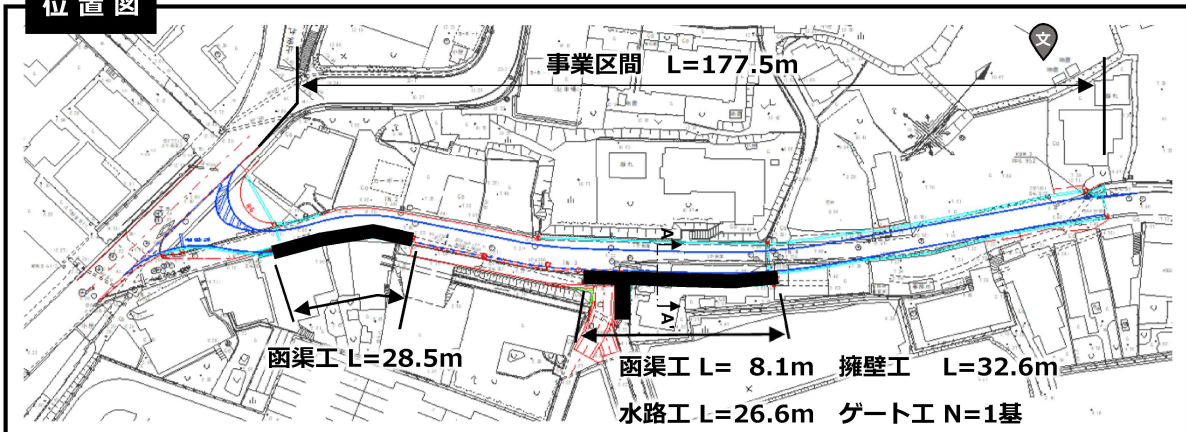
14.工事請負費	水路改修工事外	39,861 千円
16.公有財産購入費	N=6筆	5,097 千円
21.補償補填及び賠償金	N=3棟外	43,775 千円

3 主な特定財源の内容

過疎対策事業債(町債)	82,000 千円
-------------	-----------

4 位置図等

位置図

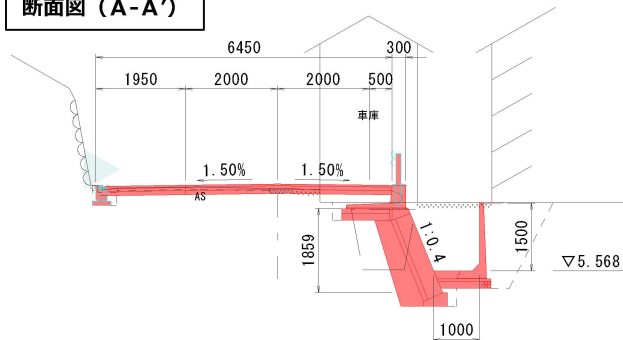


整備イメージ

現況写真



断面図 (A-A')



款	8. 土木費	項	2. 道路橋梁費	目	2. 道路維持費	事項別	139
事業名	通学路交通安全対策事業					区分	継続
本年度当初予算額	31,242	本年度当初予算 財源内訳	国	15,613	(単位:千円)		
前年度当初予算額	29,798		県		その他		
差引増減	1,444		町債	10,800	一般財源	4,829	

1 事業の目的・概要

通学路や未就学児が利用する道路等の生活道路において、交差点及び路側帯のカラー舗装など用途に応じた効果的な対策を実施し、ドライバーの視認性向上や通行車両の速度抑制を図り、歩行者・自転車の安全を確保する。

2 主な予算内訳

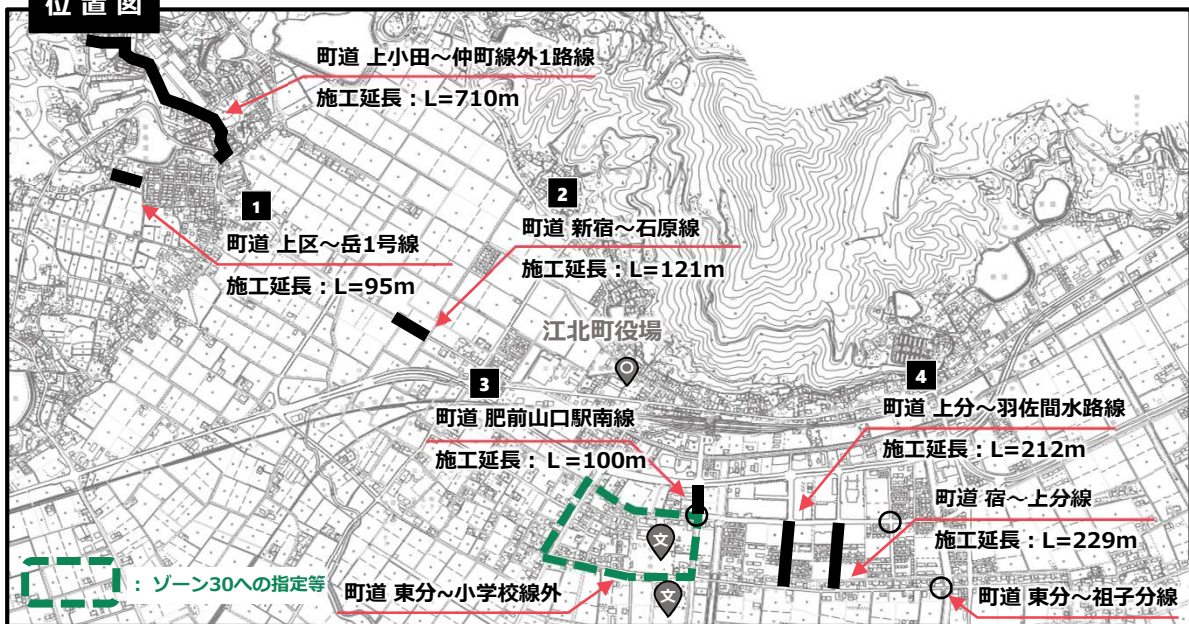
14. 工事請負費 N=7路線 29,742 千円

3 主な特定財源の内容

社会資本整備総合交付金(通学路交通安全対策交付金)(国) 15,613 千円
 過疎対策事業債(町債) 10,800 千円

4 位置図等

位置図



現況写真



※主な箇所のみ

款	8. 土木費	項	2. 道路橋梁費	目	2. 道路維持費	事項別	141
事業名	橋梁・トンネル・道路付属物等長寿命化修繕計画事業					区分	継続
本年度当初予算額	39,991	本年度当初予算 財源内訳	国	20,994	(単位:千円)		
前年度当初予算額	8,693		県		その他	7,679	
差引増減	31,298		町債		一般財源	11,318	

1 事業の目的・概要

新渡大橋は、町道上惣～新渡線（江北町）と町道住ノ江・北区線（白石町）にまたがる平成6年に架橋（橋令28年）した橋梁である。前回点検時において、支承の変位や損傷、橋台、橋脚のひびわれなどが見つかり、その後の劣化の進行が予測されることから、計画的に橋梁の点検及び詳細調査、修繕等を行い、道路の安全性を確保する。令和5年度は、5年に1回の定期点検と下部工（橋台・橋脚）の補修設計を実施する。


2 主な予算内訳

12. 委託料 補修設計業務、定期点検業務 39,991 千円

3 主な特定財源の内容

道路局所管補助金(国) 20,994 千円
 新渡大橋橋梁維持管理負担金(白石町)(その他) 7,679 千円

4 位置図等

諸元		現況写真	
架設年次	平成6年		
形式	PC斜張橋 逆T式橋台 壁式橋脚	白石町側	江北町側
支承	ゴム製・鋼製		
橋長	189.8m		
幅員	12.55m		

前回点検時の写真

	
A1橋台のひびわれ	橋脚のひびわれ

5 今後の検討課題

損傷が著しい支承部や上部工の修繕については、高度な技術を求められ、町の財政的負担もかなり大きくなる見込みである。このため、白石町と密に連携し、国や県に対して技術相談等を行いながら、対策方法を探っていくこととしている。

事業説明

[一般会計]

[基盤整備課 土木係]

款	8. 土木費	項	2. 道路橋梁費	目	2. 道路維持費	事項別	141
事業名	緊急自然災害防止対策事業					区分	継続
本年度当初予算額	3,586	本年度当初予算 財源内訳	国			(単位:千円)	
前年度当初予算額	4,538		県		その他		
差引増減	△ 952		町債		一般財源	3,586	

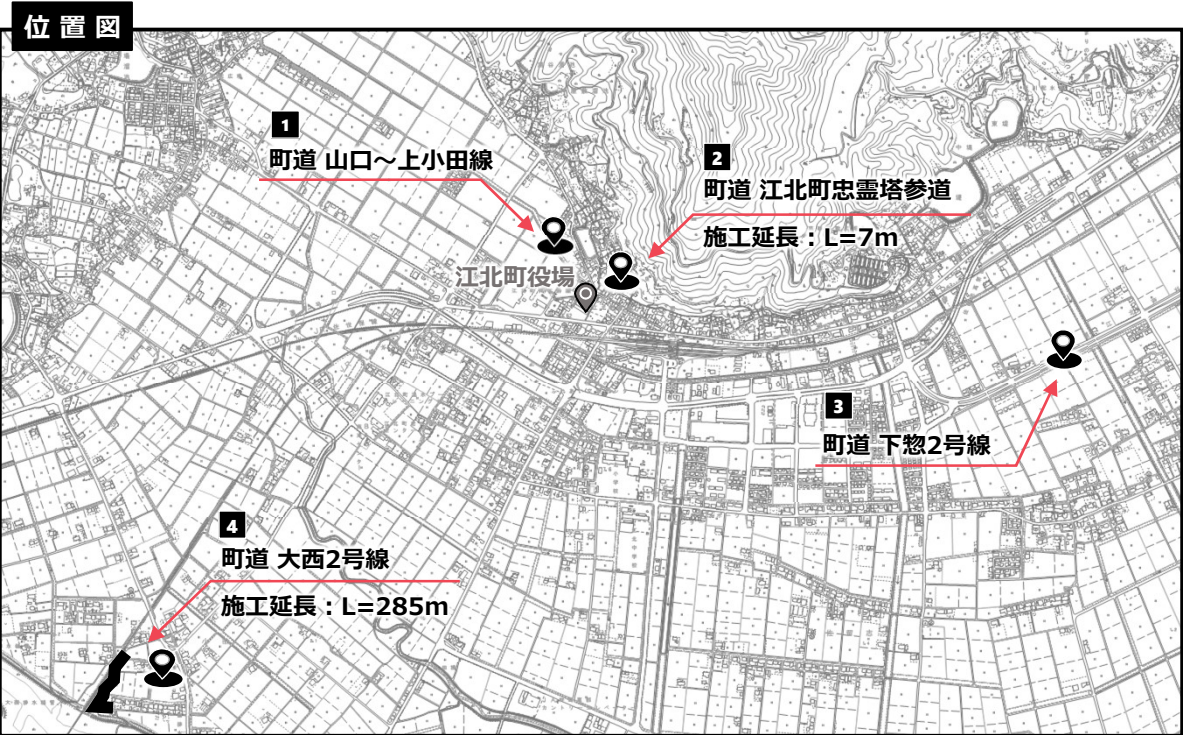
1 事業の目的・概要

近年、災害が激甚化・頻発化する中、災害発生の予防・拡大防止を目的とした防災対策を実施することにより、道路の安全性を強化する。

2 主な予算内訳

14. 工事請負費 N=4路線 3,586 千円

3 位置図等



款	8. 土木費	項	2. 道路橋梁費	目	3. 道路新設改良費	事項別	143
事業名		駅自由通路改修事業				区分	継続
本年度 当初予算額	134,000	本年度 財源内訳 当初予算	国			(単位:千円)	
前年度 当初予算額	10,000		県		その他	90,710	
差引増減	124,000		町債	40,000	一般財源	3,290	

1 事業の目的・概要

町制施行70周年及び西九州新幹線の暫定開業とともに駅自由通路のリニューアルを予定していたが、雨漏りが発生していることから補修工事を合わせて行うこととした。
また、西九州新幹線の暫定開業に伴う長崎本線の経営分離化により鉄道ネットワークが大きく変わり、江北駅の新たな役割と多様化するニーズへの対応、また今後の新幹線ルートを見据えた駅の活用推進を図るため自由通路改修に取り組む。

2 主な予算内訳

18.負担金補助及び交付金(JR負担金) 134,000 千円

年度	R5	R6	計
年割額	134,000	133,300	267,300

※債務負担行為による年割額(千円)

3 主な特定財源の内容

過疎対策事業債(町債) 40,000 千円
ふるさと応援基金繰入金(その他) 90,710 千円

4 事業スケジュール

令和5年5月 JRとの仮協定の締結
令和5年6月 議会の議決により本協定の締結
令和5年9月 工事着工
令和6年9月 工事完了

5 改修の方針と内容

方針	内容
利用者の安全性確保	雨漏り補修、歩行空間の安全対策

こども教育課

(小学校・生涯学習係・国スポ推進係)

款	10. 教育費	項	2. 小学校費	目	1. 学校管理費	事項別	163
事業名	小学校管理費(プール研磨塗装工事)					区分	新規
本年度当初予算額	5,500	本年度当初予算 財源内訳	国		(単位:千円)		
前年度当初予算額	-		県		その他		
差引増減	5,500		町債		一般財源	5,500	

1 事業の目的・概要

小学校プールにおける児童のケガ等を防止するため、表面が荒くなったプール槽底部をケレン(研磨)し、塗装を行う。

2 主な予算内訳

14. 工事請負費

5,500千円

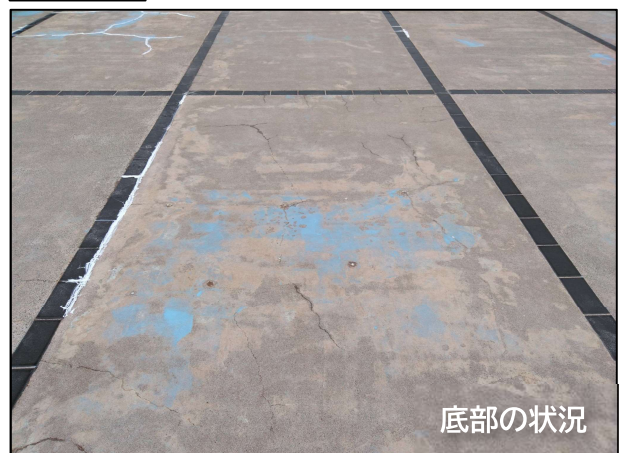
大プール	小プール	計
375㎡	113㎡	488㎡

3 施工箇所

航空写真



現況写真



[プール底部状態]

- ・ 塗装が全面はく離
- ・ 表面のざらつきが目立つ

款	10.教育費	項	6.保健体育費	目	1.保健体育総務費	事項別	183
事業名	保健体育総務費(スポーツ推進備品購入:モルック)					区分	新規
本年度当初予算額	47	本年度当初予算 財源内訳	国			(単位:千円)	
前年度当初予算額	-		県		その他		
差引増減	47		町債		一般財源	47	

○ 事業の目的・概要

スポーツ推進委員は、地域のスポーツ推進を担う役職であり、「実技の指導」「スポーツに関する指導・助言」だけではなく、スポーツ推進のための事業実施に係る「連絡調整」を行う地域のスポーツ振興コーディネーターである。

今回は、新たに「モルック」を取り入れ、スポーツ推進の一助となるよう取り組むため。

【モルック】

フィンランド生まれの子どもも大人も、また老若男女誰でも楽しめるスポーツで、数字が表示された棒を倒し50点ピッタリを目指すシンプルなスポーツです。



【推進方法】

・体験会の実施 ・スポーツ大会での体験 ・各区への貸出など

【貸出可能用品】

・ペタンク ・ドッチビー ・ポッチャ ・バウンドテニス ・ターゲットナイン
・グラウンドゴルフ ・いごてだま ・公式わなげ ・スカットポール

○ 主な予算内訳

備品購入費(モルック一式:3セット)

47 千円

事業説明

[一般会計]

[こども教育課 国スポ推進係]

款	10. 教育費	項	6. 保健体育費	目	1. 保健体育総務費	事項別	183
事業名	SAGA2024国民スポーツ大会事業					区分	継続
本年度当初予算額	11,578	本年度当初予算 財源内訳	国			(単位:千円)	
前年度当初予算額	4,401		県	1,324	その他		
差引増減	7,177		町債		一般財源	10,254	

○ 事業の目的・概要

2024(令和6)年に佐賀県で開催される国民スポーツ大会に向け、SAGA2024江北町実行委員会が実施する事業への負担金を交付する。
また、町内の老朽化した公共性を有する看板を改修又は撤去する。

○ 主な予算内訳

- ・先催県への視察職員旅費 390千円
- ・国スポリハーサル大会運営市町負担金 6,380千円
- ・SAGA2024江北町実行委員会負担金 502千円
- ・町内看板改修工事 6箇所 1,616千円

改修・撤去事業費明細

(千円)

区分	箇所数	事業費	事業費の内訳	
			県補助金	一般財源
改修	4 箇所	1,330	664	666
撤去	2 箇所	286	143	143
合計	6 箇所	1,616	807	809

○ 特定財源の内容

- ・KIZUKI・看板改修支援事業費補助金(県) 807千円
 - ・補助率:1/2(上限額、1基あたり 金400,000円)以内
- ・SAGA2024新しい大会に向けた市町運営経費補助金(県) 517千円
 - ・補助率:2/3以内

◇SAGA2024国スポリハーサル大会について

大会名:「第75回全日本総合女子ソフトボール選手権大会
SAGA2024国民スポーツ大会ソフトボール競技リハーサル大会」
期日:令和5年9月16日(土)~18日(月・祝) ※19日予備日
会場:太良町B&G海洋センター運動広場
白石町総合運動場(白石中央公園多目的広場)
共催市町:太良町、小城市、江北町、白石町、上峰町、みやき町
※江北町は、太良会場にて大会運営に参加する。

**SAGA
2024**

国スポ・全障スポ
新しい大会へ。
すべての人に、スポーツのチカラを。

総務政策課・こども教育課

町内施設のLED化事業

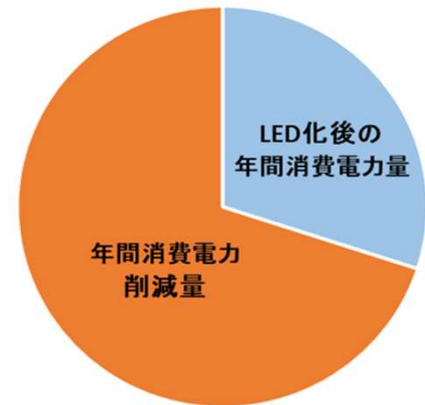
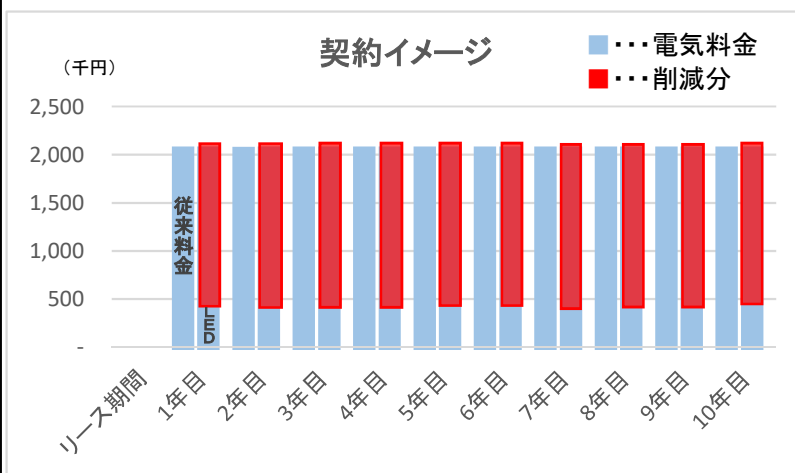
○事業の概要

国が2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、「カーボンニュートラル」を目指しており、その具体的な取り組みとして、経済産業省が定めた「エネルギー基本計画」において、2030年までに照明器具のすべてを大幅な省エネが見込まれる高効率次世代照明（LED照明・有機EL照明）化する目標が掲げられている。

また、メーカー各社においてもその取り組みに合わせ次々と蛍光器具・蛍光ランプの生産を終了しており、当町としてもその趣旨をふまえ、地球温暖化防止の取り組みとして庁舎の蛍光灯をLED照明化する。昨今の物価高騰により電気料金についても高騰していることから、早期に省エネによるコスト縮減を図る。

【参考】R5.1.31時点

蛍光器具：全て生産終了 蛍光ランプ：一社のみ生産中



⇒リース満了後は町所有扱いとなる

※10年間のリース料は上記削減分相当額となる見込み

○対象施設

施設名	年間リース料 (千円)	電気料金削減率
【行政係】		
江北町役場庁舎	1,120	74%
【生涯学習係】		
ネイブル	891	78%
保健センター(保健係)	99	
公民館	480	
郷土資料館	185	
全天候広場	183	
さわやかスポーツセンター	370	
【子育て支援係】		
幼児教育センター保育園	423	59%
児童館うるる	214	65%
【学校教育係】		
給食センター	119	68%

※ネイブルと保健センターで費用を按分する

無資力臨鉦ポンプ等維持管理事業特別会計

事業説明

[無資力臨鉱ポンプ等維持管理事業特別会計]

[基盤整備課 耕地係]

款	1. 総務費	項	1. 総務管理費	目	1. 排水機管理費	事項別	220～224
事業名	排水施設維持管理事業(補修・更新計画に基づく施設維持)					区分	継続
本年度当初予算額	250,018	本年度当初予算 財源内訳	国	336	(単位:千円)		
前年度当初予算額	142,517		県		その他	249,682	
差引増減	107,501		町債		一般財源		

1 事業の目的・概要

鉱害復旧事業で設置した排水ポンプ等を維持補修・更新計画に基づき、適正に維持管理を行う。また、操作員の安全対策や環境改善を行う。

2 主な予算内訳

10.需用費(消耗品費) ヘルメット、ライフジャケット、リクライニングチェア 468 千円

14.工事請負費 139,409 千円

■維持補修・更新計画に基づく対策 [単位:千円]

内容	朽木	鳴江	城ノ井	東古川	大西
(1) 除塵機電線・電線管更新			1,815		
(2) 屋上防水			6,534		
(3) シャッター更新			786		
(4) 屋内照明設備更新			1,634		
(5) 天井クレーンチェーンブロック取替			1,452		
(6) 駆動部電動化[モーター、発電機等]			110,000		
(7) 冷却水雨水取込装置				618	
(8) 駆動部分解整備					15,428
(9) 操作員待機室改修					1,142
計			122,221	618	16,570

3 写真



事業説明

[無資力臨鉱ポンプ等維持管理事業特別会計]

[基盤整備課 耕地係]

款	1. 総務費	項	1. 総務管理費	目	3. 灌水機管理費	事項別	224~226
事業名	灌水施設維持管理事業(補修・更新計画に基づく施設維持)					区分	継続
本年度 当初予算額	21,288	本年度 財源内訳 当初予算	国			(単位:千円)	
前年度 当初予算額	62,494		県		その他	21,288	
差引増減	△41,206		町債		一般財源		

1 事業の目的・概要

鉱害復旧事業で設置した灌水施設を維持補修・更新計画に基づき、適正に維持管理を行う。

2 主な予算内訳

14.工事請負費	5,361 千円
■維持補修・更新計画に基づく対策	
・宮原第1送水ポンプ操作盤更新	3,207 千円
・前久保ファームポンド防水	2,154 千円

3 写真



下水道事業特別会計

款	2.下水道事業費	項	1.公共下水道費	目	1.下水道新設改良費	事項別	298
事業名	特定環境保全公共下水道事業(污水管渠埋設工事等)					区分	継続
本年度当初予算額	6,300	本年度財源内訳	国	1,100	(単位:千円)		
前年度当初予算額	27,000		県		その他	1,400	
差引増減	△ 20,700		町債	3,800	一般財源		

1 事業の目的・概要

公共下水道区域内で新たに開発された分譲地に対し、污水管渠の埋設及び舗装復旧を実施することで、快適な居住環境の形成に寄与し、公共用水域の水質保全及び公衆衛生の向上を図る。

2 主な予算内訳

節	予算額(千円)	主な事業内容
14.工事請負費	6,300	分譲地開発に伴う污水管渠埋設工事 ①江北小学校北側分譲地 5,200千円
		污水管渠埋設工事に伴う舗装復旧工事 ②町道宿～上分線 1,100千円

3 主な特定財源の内容

社会資本整備総合交付金(国)	1,100 千円
公営企業債(町債)	3,800 千円
公共下水道事業費分担金(その他)	1,345 千円

4 施行箇所位置図

